

## JR 西日本が開発した AI モデルを搭載した 防犯カメラシステムを株式会社クマヒラと共同開発

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：長谷川一明、以下「JR 西日本」）は、JR 西日本が取り組むデジタル技術開発およびオープンイノベーションの取り組みの1つとして、株式会社クマヒラ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：渡邊 秀隆、以下「クマヒラ」）の防犯カメラシステムに JR 西日本の開発した AI モデルを搭載したシステムを開発いたしました。

なお、本開発の試作機を、以下の展示会にて参考展示いたします。

- ・ 第7回鉄道技術展（2021年11月24～26日、幕張メッセ）  
於：JR 西日本グループブース

### 検知内容

カメラに映った人物や物体を AI が解析、事前に学習させた人の動きや物体を検知します。また、あらかじめ設定した特定のエリアへ人が侵入したことも検知します。

※ 本開発に用いた AI による人物検知技術は、ヒトの骨格の動きを推定・検知するもので、顔認証や行動追跡等により個人を特定するものではありません。（総務省「カメラ画像利活用ガイドブック」に則って開発しています。）

今後も、JR 西日本は安全最優先の企業風土の下、鉄道事業にさらに磨きをかけるとともに、既存資源の活用・共創によって新たな価値を生み出し、社会課題の解決に取り組んでまいります。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 8 番、9 番、17 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

